



「子ども司書」は、楽しく本に親しみながら、図書館の仕組みや、司書の仕事について学び、友達や家族に対して読書の素晴らしさを伝える、子ども同士の読書リーダー役です。

芦屋市では、子どもたちの読書活動推進を目的に「子ども司書養成講座」(全7回)を開催しました。

問い合わせ 図書館 ☎ 31-2301

はじめまして!

私たちが

「子ども司書」です!

「子ども司書制度」は、平成21(2009)年福島県矢祭町で生まれ、現在では200以上の自治体で養成講座が開催されています。

市内在住の小学4~6年生の児童を対象に「子ども司書」を募集したところ、多くの応募があり、その中から抽選で選ばれた19人で第1回講座をスタートしました。

講座では、「こんな子ども司書になりたい」という目標を達成するために、「まなび活動」に熱心に取り組む子ども達の姿が見られました。

図書館のこと、NDC※や本の整備・修理、レファレンスサービスなど専門的なことについての学び、読み聞かせや本の楽しさを伝えるポップづくりなども体験しました。また、共に学ぶなかまとの交流も深まり、回を追うごとに「子ども司書」としての成長が感じられた半年間でした。子ども達のキラキラした瞳に、「読書の街 芦屋」の未来が明るく映っているようでした。

第7回講座での「成果発表会」終了後、「認定式」が行われ、福岡教育長から、19人の子ども達一人ひとりに認定状と認定バッジが授与され、芦屋市の初代「子ども司書」が誕生しました。

今後は、「子ども司書」の視点からの、読書案内や読み聞かせなどの活動をする予定です。

「子ども司書」は、家族や友達、地域で読書の楽しさを伝える役割を担います。

表紙に登場した子ども司書
早川 恵椰 (はやかわ えな) さん
手科 綾音 (てしな あやね) さん

全7回 子ども司書 養成講座

第1回

開講式 図書館のこと 司書のこと

図書館本館での開講式では、自己紹介の後、館内を見学しました。通常は入ることのできないエリアにも入り、司書の仕事について学びました。



やる気十分の受講生たち。ユニフォームのエプロンも、ぱっちりきまっています。

館内見学(2階書庫)



たくさんの本が並んでいる2階書庫

第2回

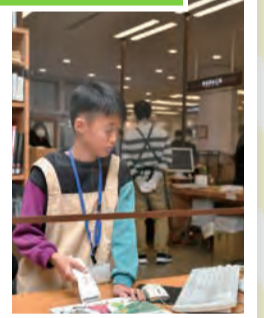
NDCってなあに?

※図書館では読みたい本が見つかりやすいように、「日本十進分類法(NDC)」というきまりを用いて、図書館資料を配架していることを学びました。

NDCの通りにならんでいるのかな?



カウンター体験



はじめて使うバーコードリーダー

第3回

レファレンスサービスってなあに?

調べもの・探し物のお手伝いをするのも、司書の仕事です。グループごとに異なる課題について調べ、発表しました。

『SDG's』について調べたAグループ。本によって書かれている内容が異なるため、色々なことがわかりました。



第4回

読み聞かせにちょうせん

実習をする前に、気をつけることを確認しました。

読み聞かせ実習



- 絵本の選び方
- 読む前にしておくこと
- 絵本の持ち方
- ページのめくり方
- 絵本の読み方

学んだことをいかして読み聞かせができるかな?

